

ニコチン酸リボシル転移酵素

Cat. No. EXWM-5791

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ビリジンスクレオチドのリサイクルに関与する酵素は、ATPが存在しない場合にニコチン酸と5-ホスホ- α -D-リボース1-二リン酸（PRPP）から β -ニコチン酸D-リボスクレオチドと二リン酸を形成することができます。しかし、ATPが利用可能な場合、酵素はリン酸化され、ニコチン酸に β するKmが大幅に低下します。リン酸化された酵素はトランスフェラーゼ反応中に加水分解され、低親和性の形態が再生されます。ATPの存在は、生成物/基質の平衡を0.67から1100にシフトさせます。

別名 ナイアシンリボスクレオチダーゼ; ニコチン酸モノスクレオチドグリコヒドロラーゼ; ニコチン酸モノスクレオチドピロリン酸化酵素; ニコチン酸ホスホリボシルトランスフェラーゼ; ニコチン酸スクレオチド; 二リン酸ホスホ- α -D-リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.4.21

CAS登録番号 9030-26-6

反応
$$\text{ニコチン酸} + 5\text{-ホスホ-}\alpha\text{-D-リボース 1-二リン酸} + \text{ATP} + \text{H}_2\text{O} = \beta\text{-ニコチン酸 D-リボスクレオチド} + \text{二リン酸} + \text{ADP} + \text{リン酸}$$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。